

授業科目 スポーツカウンセリング

【担当教員名】 山崎 史恵		対象学年	3・4	対象学科	スポ
		開講時期	後期	必修選択	選択
		単位数	2	時間数	30
【ディプロマポリシーとの関連性】					
知識・理解		思考・判断		態度	
○		◎		◎	
【概要】 スポーツの現場に携わる関係者が、競技者の心理面のサポートを適切に行うことができるように、スポーツカウンセリングの一般的知識、および対応のあり方を議論、解説する。					
【学習目標】 競技者に比較的多く生じる心理的問題のテーマ、トピックスについて理解し、多角的にその背景を考察できる 一般的なカウンセリングの基本的知識に加え、競技者の特性に配慮した相談活動を行うことができる 競技者の問題に対応するために、外部機関との連携について適切な判断ができる 心理的問題の個別性に対応するため、相談時の適切な心構えと手順を踏むことができる					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	スポーツカウンセリングの特徴				
2	カウンセラーの基本的な心構え				
3	スポーツカウンセリングの実践の手順				
4	競技活動がストレスとなるとき				
5	身体に現れる問題				
6	心理面に現れる問題				
7	行動に現れる問題				
8	社会性に現れる問題				
9	競技者の相談事例の検討				
10	競技者の相談事例の検討				
11	競技者の相談事例の検討				
12	競技者の相談事例の検討				
13	競技者の相談事例の検討				
14	競技者の相談事例の検討				
15	まとめ				
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書		スポーツカウンセリング	内田直	講談社	2011・2,200円＋税
		アスリートの心理臨床	中込四郎	道和書院	2004・3,000円
		スポーツ少年のメンタルサポート	永島正紀	講談社	2002・1,800円＋税
その他の資料					
【評価方法】 出席(20%)、授業レポート(30%)、期末レポート(50%)			【履修上の留意点】		